

# 令和4年度 事業報告書

NPO 法人 すぎなみ子育てひろば chouchou

## はじめに

### 法人運営

令和4年度は4月に認可保育所が開園し、それぞれの事業が、それぞれの場所、新しい形で再開、始動しました。ひろば事業、ひととき保育事業は一年間の代替事業、休止期間を経て、保育施設としての機能を備えたドミトリー上荻Ⅱ1階（お茶の間ひろば茶ちゃ、旧シュシュ保育室）で合同事業として再開しました。また、杉並区の一時的預かり事業である、子ども子育てプラザ天沼は、夏に契約更新を目指して公募プロポーザルに応募し、令和5年度からの契約を勝ち取ることができました。また子ども子育てプラザ善福寺内での一時的預かり事業は、4月からの準備期間を経て、9月に事業を開始しました。

認可保育所の樹保育園、子ども子育てプラザ天沼、善福寺、と事業規模が拡大することにより、正規職員、社会保険つき非常勤職員の人数が増加しました。そのため、法人として、職場としての環境をより一層と整える取り組みに注力してきました。令和4年度に総会で承認された就業規則・給与規定等に基づき、運営をしていく中で、新たな発見もあり、その内容を吟味、議論し、次年度の改定に向けて準備を進めています。また、各部署において、働きやすい職場、長く働き続けたいと思える職場を目指し、内部コミュニケーションやミーティングの在り方にも工夫を重ね、研修に参加しました。この組織内の変化に対応するため、法人全体の事務局の体制強化を図り、内部統括、組織的な運営に取り組みました。

令和4年度は、団体設立の2002年から数えて20年目の節目にあたります。今年度は、地域とともに歩んできた歴史をより一層意識し、地域に向けて私たちは何ができるのかを考えました。NPO法人すぎなみ子育てひろば chouchou として、今という時代においてあるべき姿が何なのかを模索してきました。これから先の5年、10年、20年を見据え、自分たちの存在意義を確認し、事業を継続させることで、様々な人の人生における笑顔のバトンをつなげていきます。

### 広報

- ・ 寄付よびかけのポスター作成 掲示 R4.9月から
- ・ シュシュサロンの中高生向け冊子の完成 9/20 納品 500部
- ・ chouchou つうしん 再開 R4.8月から検討準備 11月号から配布 2000部
- ・ シュシュの事業紹介パンフレット作成 11月配布開始 2000部
- ・ 樹保育園のパンフレット増刷 1,000部
- ・ 内部広報 スタッフ紹介冊子の作成

## 事業スタート

- ・ 樹保育園 4/1開園
- ・ ドミトリー上荻Ⅱ1階スペース稼働
- ・ 4/1(土)引っ越し作業 施設内環境整備
- ・ 4/2(日) つどいの広場上荻・ひととき保育上荻リニューアルオープン記念イベント
- ・ 場所お披露目 パン・お菓子の販売 パン、(巣立ちの里・豆腐屋らるご協力)
- ・ 9/1(木) プラザ善福寺入館・準備スタート
- ・ 9/20(火)プラザ善福寺一時預かりオープン

## 地域とのつながり

- ・ 4/17(日)フリーマーケット開催 シュシュで使用していたおもちゃの販売。
- ・ 7/31(日) 11/3(祝) 杉並つながるミーティング～これからの子育て子育てを応援する地域づくりを語ろう～ 参加
- ・ 11/5～11/6 のすぎなみフェスタへの参加申し込み 11/6 のみ参加
- ・ シュシュサロン ゲストデーのまとめとして中高生向け冊子を作製
- ・ 11/27(日)・3/12(日) フリーマーケット開催 地域の方もブース利用として参加

## 行政と地域・町会とのつながり

- ・ 地域円卓会議 (準備ミーティング含む)出席(7/30、8/6、8/20、10/7、11/20、12/10、1/2、2/4)
- ・ コミュニティふらっと本天沼 区長 意見交換会 参加(11/19)

## NPO 法人、他地域団体の見学、学習会

- ・ NPO法人むすび(7/7)・NPO法人ゆるゆる ma～ma( 9/13)・NPO 法人こだまの集い(9/21)
- ・ 西荻みなみ(1/15)・NPO 法人交流会@すぎなみ協働プラザ(12/16)

# I ひろば事業

## 1. つどいの広場上荻

事業日程	月・火・木・金・第4土曜日 10:00～15:00 第2～5水曜日 11:00～16:00
場所	ドミトリー上荻Ⅱ1F (お茶の間ひろば茶ちゃ)
利用料	100円
従事スタッフ	9名 (内2名配置)
対象者	乳幼児親子他
年間利用組数	831組



## 【概要】

地域子育て支援拠点として、子育て中の親子が気軽につどい、相互交流や子育ての不安、悩み相談できる場を提供する。ひととき保育に併設される杉並区補助金事業。

## 【今年度の成果】

- ① 平日の活動：4/4(月)のオープンから5月までは利用者が伸び悩んだ。通例の年度始めによる利用者減少と周知がなされていなかったことが考えられる。6月以降次第に利用者が増えた。主に0歳、1歳児をもつ育休中の親子で午前中の利用が多かった。

感染症対策で、室内の定員をスタッフやひととき利用者を合わせて18名とし、定員超過になる際は満員プレートを掲示することもあった。

- ② 土曜の活動

ひととき保育定休日のため広場占有スペースとなり、計測会やお誕生日のお子さん向けのフォトスポットを設置し、平日に保育園や幼稚園に通う子供たちや父親の利用もみられた。

12月はクリスマスイヴと重なり、土曜に茶ちやをレンタルスペースとして利用されているLittle Birdyの協力のもとクリスマスイベントを開催した。また、3月にはソニー生命による子育て家庭のためのマネーセミナーを開催し、両イベントとも好評だった。

- ③ ひととき保育・事務局との連携

ひととき保育と同じ空間で活動することで、スタッフ間での声掛け等、コミュニケーションを意識して協力することを心がけた。また、ひととき保育の利用登録を事務局から引きつぎ、広場スタッフで行うようになったことで、つどいの広場の登録とともに登録手続きが円滑にできるようになった。分科会はつどいの広場・ひととき保育の合同開催とし、事務局スタッフも参加。情報共有がしやすくなった。

## 2. きずなサロン プチシュシュ

事業日程	毎月第4木曜日 9:30~11:30
場所	井草地域区民センター内 和室
利用料	100円
従事スタッフ	3名
対象者	乳幼児親子他、地域の方
年間利用組数	36組



## 【概要】

社会福祉協議会のきずなサロンとして井草区民センターで開催している出張ひろば。対象を定めず、地域の方が誰でも利用することができる居場所事業。

## 【今年度の成果】

今年度は和室を借りることができ、新生児から未就学児、大人まで。和室の空間でゆったりと過ごすことができた。第2子を出産して再度来てくれるようになった方、両親で参加してくださった

方、保育園をお休みして来てくれた方など、それぞれが「この空間で過ごしたい」と思ったときに思い出して来てくれる居場所になっている。情報交換等、利用者同士の会話も弾んだ。



井草地域区民センターの打ち合わせにも参加し、活動紹介をした。また、子ども子育てプラザ下井草の会議やイベントに参加し、ポスターの掲示やプラザの利用者にチラシを配布することができた。利用者からは「プラザに掲示してあるポスターを見て遊びに来ました」という声も頂き、成果が見られた。また、開催日前日に LINE で開催告知をし、季節の折り紙のお土産をお渡しするなど、参加者を増やす工夫をした。

### 3. 赤ちゃんカフェ

開催日時	毎週水曜日 9:00～11:00 土曜日(年2回)
場所	ドミトリー上荻Ⅱ1F (お茶の間ひろば茶ちゃ)
従事スタッフ	5名 (内3名配置)
対象者	0歳児親子・妊娠中の方
利用人数	261組
参加費	1,000円 (子育て応援券使用可) カフェ代別途50円



#### 【概要】

0歳児の親子や妊婦に対して癒やしの場所を提供すると共に、育児相談や、育児に関する情報提供を行う。

#### 【今年度の成果】

令和4年度は、開催場所を茶ちゃに移し、時間も変更した。利用者にとっては朝早い時間のスタートで懸念があったが、つどいの広場、ひととき保育との開所時間の調整で、他の月齢の利用者との棲み分けを考え、朝9:00からとなった。昨年と同様、コロナ禍での感染予防や人数制限は引き続きおこなった。

広報活動としてでんごんくんや公式ホームページ、LINEでのお知らせ、シュッシュ通信を充実させたことやリピーター(2人目出産)の親子の参加もあり、徐々に参加者も増えていった。



7月からはカフェを再開。2～4人でテーブルを囲み、会話時はマスク着用を促し、お子さんはスタッフが見守った。出産して子育てが始まってからも、思うように外出ができなかった方々が、ここで出会い、不安や喜びを共有でき、笑顔が増えていったと感じる。

また、今年初めて杉並フェスタに参加した。手作りの魚釣りや輪投げをおこない、たくさんの親子に楽しんでもらい、周知につながった。

今年度も、好評だった助産師によるおんぶと抱っこ紐の相談や育児相談を引き続き定期的におこなった。他にはスタッフによるおもちゃ作りや絵本の読み聞かせ、わらべうたなどの手遊びを

おこなった。おもちゃ作りでは、集中して楽しむ利用者の姿があり、絵本の読み聞かせや手遊びでは、親子で触れ合い、和やかな雰囲気でも過ごすことができた。

また、土曜日にも抱っこ紐講座を開催し、パパや妊婦さんの参加があった。赤ちゃんに触れ、ママになった利用者たちとお話ができ不安が軽減したと話していた妊婦さんが出産後もきてくださり、この繋がりをもっと増やしていきたいと思った。

## Ⅱ 預かり保育事業

### 1. ひととき保育上荻

事業日程	月・火・木・金 9:00～17:00 第2～5水曜日 11:30～17:30
場所	ドミトリー上荻Ⅱ1F（お茶の間ひろば茶ちゃ）
従事スタッフ	10名（内2～3名配置）
対象者	6カ月～小学校入学前までの登録したお子様
利用人数	1327組
利用料	1時間 800円（子育て応援券利用可）



#### 【概要】

ひととき保育は、保護者の方が仕事、通院、リフレッシュ等でお子さんを預けたいときに、1時間単位でお子さんを預かり、保育する事業。

#### 【今年度の成果】

1年の休止を経て、令和4年度は再開の年となった。つどいの広場と同じスペースで、現場を見ながら部屋の使い方や受付の方法を確認した。ひろば利用者の方がいる中でのひととき保育受け入れとなるため、お預かりするお子さんのプライバシーに配慮した配置を工夫した。また、お昼寝や食事の時は和室を使い、扉を閉めてひろばスペースとの区切りをつけた。

再会当初は利用者が少なかったが、休止前に利用していた方の利用があり、お子さんの成長した姿をみることができ、嬉しいスタートとなった。次第に利用者も増え、夏ごろには休止以前の利用者数に戻ったことを実感した。普段は0～2歳が多いが、夏休みや春休みには4～6歳の利用者が増えるため、おもちゃや遊び方を工夫した。また年度末になると利用者が増え、常に定員いっぱいの状態となり、スタッフも事故が起きないように注意を払いながら対応した。

ひととき登録に来た方は同じ場所で実際の預かりの様子を見る事ができ、またひとときスタッフに預ける際の質問などもすぐに回答できることから、初めて利用される方の不安を解消できている。

コロナ渦も落ち着きつつあり、今後は対応変更の検討も必要になるが、引き続き消毒や加湿など感染対策を十分に行い「安心・安全・清潔」「子どもと保護者に寄り添い、丁寧な保育」を心掛けていきたい。

## 2. 子ども・子育てプラザ(天沼・善福寺) 一時預かり

### 【概要】

杉並区が設置・運営する地域子育て支援拠点施設・子ども子育てプラザ内に設置された乳幼児の一時預かり施設。ひととき保育同様、保護者が仕事や通院、冠婚葬祭などの用事やリフレッシュしたいときなどに、一時的にお子さんをお預かりし、保育する。

### 2-1. 子ども・子育てプラザ天沼一時預かり

事業日程	月～土曜日 9:00～17:00（土曜日は 9:00～16:00）
場所	子ども子育てプラザ天沼一時預かり
従事スタッフ	15名（内 4～5名配置）
対象者	6カ月～小学校入学前までの登録したお子様
利用人数	2418組
利用料	1時間 800円（子育て応援券利用可）



### 【今年度の成果】



昨年度掲げたミッション、「親子の今に寄り添い、成長をともに喜び会える場にします」をもとに、子どもが安心感を持って生活できるよう、子ども、保護者との信頼関係を築くことを大切にしてきた。子ども自らが遊びを選び、主体性を育む工夫をし、得意分野を伸ばす働きかけを行った。日々利用する子どもが異なる中、その日の子どもの年齢や経験に合わせ提供する遊びを工夫するなど、皆が楽しいと感じられる場になるような保育を行った。

### ～プロポーザル応募～

プラザ天沼は、平成29年度にプロポーザルによって委託業者を選定され、平成30年4月より運営してきた。令和4年に、委託期限を迎え、8月に杉並区からプロポーザル募集があり、応募した。

過去に天沼、善福寺と、2度のプロポーザルに参加した経験と、これまでプラザ天沼を順調に運営してきた経験、各部署、外部専門家からも意見を頂戴し、法人の知恵を結集した企画提案書が完成した。さらに二次審査では高得点で通過し、令和5年度から再受託することが決まった。

令和5年度も受託一年目という気持ちで一つ一つ丁寧にチームワーク、保育の専門性を築き上げていきたい。

### 2-2. 子ども・子育てプラザ善福寺一時預かり

事業日程	月～土曜日 9:00～17:00（土曜日は 9:00～16:00）
場所	子ども子育てプラザ善福寺一時預かり
従事スタッフ	12名（内 4名配置）
対象者	6カ月～小学校入学前までの登録したお子様
利用人数	749組
利用料	1時間 800円（子育て応援券利用可）



## 【今年度の成果】

- ① プラザ善福寺オープンに向けて：令和4年度が明けてまだ日が浅いころ、プラザ善福寺プロポーザル選定結果が届いた。二次審査で最高得点により受託が決定し、喜びも束の間、その時から5か月間のオープン準備が始まった。

プラザ善福寺準備室を設置し、求人、人員配置、環境設定、購入品の選定、区との相談等、時間を費やした。中でも年度途中のスタッフ募集は困難を極めたが、法人他事業スタッフからの申し出もあり、法人一時預かり3か所の人員調整をし、9/1～始動することができた。

- ② プラザ善福寺オープン～：預かり開始までの期間、9月から採用のスタッフは、天沼で研修を受け、準備をした。また、室内のレイアウトやおもちゃの選定、手作りおもちゃの作成などをし、保育環境を整えた。9/12から登録、9/20からは預かりが始まり、登録や利用が徐々に増えていった。預かり人数が多い日などは特に、朝のミーティングでタイムスケジュールやスタッフの役割分担、お子さんの特性などを確認し、その日の保育に備えている。また、日によってテーブルの配置を変えたりおもちゃを選定したり、ひとりひとりの発達に応じた環境を整え、保育を行うよう心がけている。月一回の分科会では、情報の共有や、積極的な意見交換の場となっている。また、数か月かけ保育について討議を行い、「親子の今を希望の未来へつなげよう」というミッションを考えた。スタッフ間でこのミッションを念頭に、保育の共通認識をもち、チームワークを高めてより良い保育となるよう努めている。



～一時預かり3事業の運営に伴って～

プラザ善福寺一時預かりの受託が始まったことで、法人として3か所の一時預かりを運営することになった。法人の統一した理念のもと、お互いの部署が高め合っていけるよう、2022年11月から一時預かりリーダー会を定例で開催することとした。プラザ天沼・善福寺・ひととき保育のリーダーが集まり、各部門での課題や試みを共有し、保育の向上へと繋がっている。

### 3. 集団託児

託児実施件数	16件（託児依頼件数26件）
従事スタッフ	9名中、毎回2～3名派遣
対象者	乳幼児

## 【概要】

集団託児は、主に講座など開催時に依頼を受けて実施する託児で、その多くが杉並区からの委託によるものである。

## 【今年度の成果】

託児児童は1～2名と少ないので、スタッフはよりお子様が飽きないよう、性別や発達に合わせたおもちゃを選び、楽しく託児時間を過ごせるよう考慮しながら準備をし、感染症対策もより一層の注意を払って行った。

コロナ禍で一時期は託児依頼件数が減り、令和4年度に件数は戻ったものの、3分の1近くが「希

望者無し」でキャンセルとなった。託児を行うスタッフにとっては依頼の有無が1週間前に確定し、責任ある業務であるにも関わらず不安定で負担が大きい事業である。一方で区内では託児受託業者が少なく、依頼者にとっては事業者の確保が切実な状況がある。今後は委託料、キャンセル期日等、受託しやすい内容への変更を検討していく。

### Ⅲ 妊娠期からの子育てまでの情報啓発事業

#### 1. 情報誌の発行

- 事業案内パンフレット 2000部作成

令和4年から新たに始まる保育園事業を含め、シュシュ20周年を迎えた節目として、事業内容をまとめたパンフレットを作成した。各事業の内容をのせ、手に取った方からは「何をやっているのかがわかりやすく良い」と反響があった。興味のある地域の方の手元に届くよう、茶ちゃや関連施設に配置し、見学者や関係機関にも配布。シュシュの活動への興味を持つきっかけとなると良い。



- インタビュー冊子 500部作成

令和3年度のシュシュサロンの特別ゲストデーインタビュー内容を中高生向けの冊子にまとめ、中高生の手にとってもらえるようにしました。協力してくださったゲストや地域の方、中高生が集まる公共機関に配布した。



- シュシュつうしん再開

フェスタ復活号(復活号)	約720部
Vol.83(2023年1月号) ~再開&新年のご挨拶~	約1940部
Vol.84(2023年3月号) ~2022年度を振り返って~	約1962部



コロナ禍で休止になっていた「シュシュ通信」を、11/6の杉並フェスタ出店に合わせて復活した。シュシュの活動を20年間支えてくださった地域の方々への感謝と、ニーズに寄り沿った幅広い子育て支援の内容を知ってもらい、みなさんの子育ての力になれたらという思いを込めている。児童館や保健センター、自治会の回覧などに広く配布し、地域の方の目に留まり、少しでも多くの方の子育て支援へ繋げていきたい。また、シュシュの活動を応援してくださっている方へ、どんな活動ができているかの情報や事業内容の紹介として郵送している。

## 2. 親子リトミック講座

事業日程	月2～4回(火) 月2回(木) 年5回第2(土)
場所	西荻地域区民センター 第2音楽室 軽運動室 レクレーション室 茶ちゃ
従事スタッフ	講師 3名中、毎回1～2名 事務スタッフ 毎回1～2名
対象者	地域の乳幼児親子
利用料	1,500円(子育て応援券利用可)
実施回数・参加組数	52回 365組



### 【概要】

親子リトミックは、音楽と身体の動きの調和により、親子のコミュニケーションの促進や他の親子との関わりのきっかけ作りを目的としている。ピアノと歌声で、大人も一緒に楽しめるプログラムとなっている。

### 【今年度の成果】

従来、年齢により3クラスに分けていたが、保育園の需要増加に反比例し、未就園児を対象とするジャンプクラスに希望者が集まらない現状が続いた。そのため6月からはよちよちクラス、ジャンプクラスを統合し、ミックスクラスとして開催した。また、幼稚園や保育園の親子をターゲットに、茶ちゃを活用しての土曜開催も増やした。

それでもミックスクラスが毎週火曜日開催となると参加者の確保は難しく、9月からは隔週開催となり、その結果、先生がお一人退かれることになってしまった。

夏と冬のコンサートは特別レッスンとし、通常クラスレッスンより定員を増やして開催した。季節のイベントとして、両親や兄弟等の家族参加も多く好評だった。

未就園児親子の取り込みが難しい中、先生方とともに試行錯誤を重ねた1年だった。シュシュに古くからあるピアノが令和3年度中は休んでいたが、茶ちゃでのリトミック復活によって息を吹き返すことができた。今後はリトミックの良さを地域の親子に知っていただき、利用者の確保と安定した開催を検討していきたい。

## IV 家庭訪問型子育て支援事業

### 産前・産後支援ヘルパー

事業日程	月～土曜日 9:00～17:00
従事スタッフ	従事スタッフ 22名
対象者	区内の産前産後の家庭
申し込み件数	138件
派遣時間	①産前産後 1978時間 ②多胎 482時間 ③要支援 77時間 ④自主 7時間



【概要】

産前・産後の家事や育児の支援が必要なご家庭を、ヘルパーが訪問する杉並区委託の子育て支援サービス。

【今年度の成果】

令和2年度の多胎児家庭支援への強化による制度変更から令和3年度には産前産後ヘルパー制度改正、更に令和4年度は要支援ヘルパーも制度改正が行われた。要支援の制度改正によって委託料が増え、一家庭に複数事業者の介入が認められるなど、区には利用者への派遣がよりしやすくなる狙いがあったものの、産前産後ヘルパーの需要急増を背景に、緊急性の高い家庭へのヘルパー確保が難しい現状は改善されておらず、区へ現場の現状を伝えし、改善要望を出した。

また、増え続ける依頼への対応と調整に要する業務の改善のため、コリブリというシステムを導入した。これにより、飛躍的に調整時間が短縮され、ヘルパー・事務所・利用者間の予定確認の齟齬が減り、格段に改善された。



ヘルパーは各家庭、それぞれの事情に直面し、自身も葛藤を抱えながら活動している。定例のヘルパー会議で共有し、ヘルパーが孤立しないような体制を心がけている。この支援が続けていけるよう、利用者へのサポート、活動するヘルパーへのサポートを大切にしていきたい。

## V 子育て関連ネットワーク構築事業

### 多目的スペース「お茶の間ひろば茶ちゃ」の運営

事業日程	(土)(日)9:00~17:00
従事スタッフ	従事スタッフ2名
対象者	地域の方
利用件数	25件



【概要】

多世代が交流・利用できる場として開設。平日は法人事業で親子の居場所事業、一時預かり事業として活用。土曜、日曜の休日にスペースレンタルやイベントを行う。

【今年度の成果】

平日は法人事業でほとんどの時間を活用しているため、レンタルスペースとして広く事業展開するのではなく、土曜日曜に、以前から関わりのある団体や、個人へのレンタルを行った。

レンタルスペース茶ちゃの頃に縁のあった「オギクボカフェ」に利用を打診したところ、「Little Birdy」を紹介して下さった。そのつながりで Little Birdy には赤ちゃんカフェや土曜ひろばのイベントにもボランティアで協力していただいた。それぞれ乳幼児親子を対象としていることから、双方が宣伝し、利用者が広がり、お互いの事業にとって良い効果をもたらすことができた。

また、法人内の事業も赤ちゃんカフェ、リトミック、フリーマーケットなど、茶ちゃでの土日開催を企画し、より地域の方にこの場所を知っていただく機会となった。



## VIII 認可保育所樹保育園運営事業

### 樹保育園

事業日程	月～土曜日 7:30～19:30						
従事スタッフ	正規職員 16名 パート職員 10名						
対象者 (3月31日現在現在43名)		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
	定数	3名	10名	10名	12名	12名	12名
	在園児	3名	10名	10名	11名	4名	5名
	欠員	0名	0名	0名	1名	8名	7名



#### 【事業概要】

保護者が様々な事情で家庭でお子さんの保育ができない場合、保護者に代わって保育をする施設。令和4年3月まで運営してきた小規模保育施設から引き継ぎ、4月に認可保育園に移行した。

#### 【今年度の成果】

幼児クラスが出来たため、プール遊び・小学校の体育館での運動会・保育まつり・野球体験・卒園式など新しい行事を通して子ども達が今までとは違った経験を積むことが出来たことは認可保育園になって大きな成果と言える。

#### ～事業内容～

- ① **令和4年4月1日開園**：是正工事が入っていて9月以降にやっと保育園として落ち着いた。
- ② **プールあそび** 大プール (3m×3m×0.6m) 小プール (2.12×1.51×0.45)：園庭にプールを設置し、乳児・幼児大小のプールで水遊びを行う。0、1歳児は砂場の周りでタライで水遊びを行う。今年は是正工事があったため、プールで遊んだ日数が少なかった。(16日)
- ③ **遠足**…10月21日(金)9:30～14:00 井の頭自然文化園 3歳児 11名、4歳児 2名、5歳児 4名、合計 17名。職員・看護師 5名
- ④ **運動会**…11月19日(土)9:15 集合 9:30 開始～11:30 終了 (桃一小学校体育館使用 2歳児クラス以上の親子参加) 初めて外部の場所で運動会を行った。保護者は満足していた。子どもたちは場所慣れしていなかったため、2歳児の子どもに不安な様子が見られた。

**第45回保育まつり** 杉並公会堂 令和5年1月11日(水)受付 9:30

対象：5歳児 5名 職員 2名 劇団 角笛による 影絵

- ⑤ **<野球体験～ジャイアンツとボール遊びをしよう>**令和5年1月20日(金)対象…幼児クラス 園庭で女性コーチ 2名からバッティング・投球指導を受ける。全園児にお土産として野球帽を頂く。
- ⑥ **卒園遠足**…令和5年3月13日(月)石神井公園 対象：5歳児及び5歳児担任、3歳児担任 1名
- ⑦ **卒園式**…令和5年3月24日(金) 開始 10:30～  
対象：5歳児及び保護者 4歳児(列席) 3歳児(お祝いの歌)  
職員：園長、主任、副主任、幼児担任、プロジェクトメンバー  
来賓：理事長、岩井さん、アライブホーム長渡邊さん
- ⑧ **お別れ会**…令和5年3月31日(金) 理事長・ジェシー先生出席



## VI 今後に向けて

令和4年度は認可保育園オープン、休止事業の再開、一時預かりの新規受託と、多くの事業が「始まるの年」となった。スタート事業はどの部門も新規利用者の受け入れ、運営の仕方、マニュアル作成や環境整備、人員確保など試行錯誤で作上げる1年だった。今後はそれら事業の安定した運営を目指し、事業1つ1つが地域の方から信頼されるよう、一層の充実した環境整備が求められる。

NPO法人すぎなみ子育てひろば chouchou は、行政とともに、乳幼児親子のひろば事業、預かり保育事業を基軸として、強みである「地域の力」を発揮しながら、妊産婦、乳幼児親子に対し、切れ目ない子育て支援を多角的に展開してきた。国が「異次元の少子化対策」を謳ったこの年に、今後必要とされる子育て支援は何か、そして私たちは何をすべきか、常に前を向いてその可能性を探り、子育て支援の地域の力であり続けたい。地域支援と保育を法人事業の二本柱として掲げ、誰もが生き生きと暮らせる街づくりを目指す。